

Dell OpenManage ソフトウェアクイックインストールガイド

- [Dell システムの最大活用](#)
- [『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』の内容](#)
- [Systems Management Software の概要](#)
- [オペレーティングシステムのインストール](#)
- [管理下システムへの Systems Management Software のインストール](#)
- [管理ステーションへの Systems Management Software のインストール](#)
- [ドライバおよびユーティリティのアップデート](#)
- [VMware ESX Server ソフトウェアへの Dell OpenManage のインストール](#)
- [Citrix XenServer Dell Edition での Dell OpenManage の使用](#)
- [Microsoft Hyper-V および Hyper-V Server ソフトウェアへの Dell OpenManage のインストール](#)
- [セキュリティパッチとホットフィックス](#)
- [テクニカルサポートのご利用について](#)

『Dell OpenManage ソフトウェア クイックインストールガイド』は、『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』およびデルのサポートサイト support.dell.com から、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、日本語および簡体字中国語でご利用いただけます。

Dell システムの最大活用

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』の使用方法：

- 簡単なインストール、セットアップおよび設定 — Dell™ システムおよびソフトウェアのセットアップや設定時間を大幅に短縮するためのツールを提供します。これらのツールを使って Dell 提供の RAID コントローラやネットワークアダプタの自動検出や設定を行うことにより、以下のオペレーティングシステムのインストールに伴う時間を短縮できます。
 - Microsoft® Windows®
 - Red Hat® Enterprise Linux®
 - SUSE® Linux Enterprise Server
- ユーティリティ、ドライバおよび診断 — 最新の Dell 最適化ドライバ、ユーティリティおよびオンライン（オペレーティングシステムベース）診断を使って、お使いのシステムをアップデートできます。
- **Systems Management** — システム管理の向上やシステム運営の自動化を支援する Dell OpenManage™ ソフトウェアアプリケーションをインストールします。これらのアプリケーションは、システムをリモートから監視、診断、アップデートするために必要なツールを提供します。
- マニュアル — Systems Management Software、RAID コントローラおよび周辺機器などの各種マニュアルをサポートされている言語で簡単にアクセスできます。

 **メモ：** Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを搭載したシステムについてのマニュアルを『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』で参照するには、<DVD_drive>\docs\<language_directory> にある **index.htm** を開きます。

[トップに戻る](#)

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』の内容

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には以下のディレクトリがあります。

- <DVD root>

Dell Systems Build and Update Utility は、DVD のルートにあります。このユーティリティを使用して実行できるタスクには、以下が含まれます。

- システムファームウェアのアップデートおよびオペレーティングシステムのインストール
- 複数のシステム上のプリオペレーティングシステム環境における、ファームウェアおよび BIOS のアップデート
- システムハードウェアの設定
- Server Update Utility (SUU) のカスタマイズおよび SUU を使用したシステムのアップデート

- **SYSMGMT**

SYSMGMT ディレクトリには、以下のディレクトリが含まれます。

- **srvadmin** - このディレクトリには、Dell OpenManage Server Administrator を含む、Systems Management Software 製品が含まれます。
- **ManagementStation** - このディレクトリには、Dell Remote Access Controller ツール、ベースボード管理コントローラの管理ユーティリティ（BMC ユーティリティ）、Active Directory™ スナップインユーティリティおよび Dell OpenManage IT Assistant を含むすべての最新の Dell Systems Management コンソール製品が含まれます。

- **docs**

docs ディレクトリには、システムのマニュアル、Systems Management Software 製品、周辺機器、および RAID コントローラが含まれています。

- **SERVICE**

SERVICE ディレクトリは、ご利用のシステムの管理に必要なツール、および最新の診断と Dell 最適化ドライバを提供します。

各ディレクトリに **readme** ファイルが用意されており、最新の製品情報を提供します。

システムアクセサリボックスの内容を、システムに添付される梱包内容明細書または送り状と照らし合わせてください。コンポーネントに不足や損傷があった場合は、送り状の日付から 30 日以内にデルまでお電話いただくと無償で交換いたします。詳細については、「[テクニカルサポートのご利用について](#)」をご参照ください。

[トップに戻る](#)

Systems Management Software の概要

Dell OpenManage Systems Management ソフトウェアは、Dell システムの導入、監視および管理するための一連のツールを含んだスイートです。このソフトウェアを使用することにより、監視、通知、リモートアクセスなどの機能を使ってシステムを管理できます。

Dell OpenManage ソフトウェア製品で管理する個々のシステムを「管理下システム」と呼びます。「管理下システム」のアプリケーションには、**Server Administrator** および **Remote Access Controller (RAC)** ソフトウェアが含まれます。

管理ステーションは、中央の場所から 1 台または複数台の「管理下システム」をリモートで管理するために使用します。

[表 1-1](#) は、Dell OpenManage 製品について説明しています。

表 1-1. Dell OpenManage Systems Management ソフトウェアアプリケーション

ソフトウェア製品	機能	DVD の名前と DVD のパス	説明
Dell Systems Build and Update Utility	サーバーの設定とオペレーションシステムのインストール	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 DVD のルートディレクトリにあります。	このユーティリティは次の機能を提供します。 <ul style="list-style-type: none"> RAID コントローラとネットワークインターフェースを含む順を追ったシステム設定 Windows、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステム用のインストールサポート Dell システム用の Dell 最適化デバイスドライバ
Dell OpenManage Server Administrator	ローカルシステムの管理 (RAID の設定と管理を含む)	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <DVD_drive>\SYSTEMGMT\srvadmin ディレクトリに保存されています。	個々の Dell システムを一貫した方法で総合的に監視、設定、および管理する Dell システム用の管理ソリューションです。 Server Administrator では、次の機能が提供されています。 <ul style="list-style-type: none"> 役割ベースのアクセス制御 (RBAC)、認証および暗号化によるセキュリティ管理 ホストベース RAID サブシステムの設定と状態のレビューとレポート ユーザーインターフェースおよび膨大なログにより報告される障害および性能の詳細情報への迅速なアクセス ローカル管理の許可とローカルシステムのリモート管理のサポート

			<p>システムのローカルに取り付けられた RAID および 非 RAID ディスクストレージの設定機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> • 内蔵グラフィカル表示によるストレージ管理情報 • 管理下システムに連結されたローカルおよびリモートストレージの状態 • SAS、SCSI、SATA および ATA のサポート (ファイバチャネルはサポートなし) • コントローラ BIOS ユーティリティを問わずに 1 つのグラフィカルインタフェース または CLI によって、対応する RAID / 非 RAID のコントローラとエンクロージャすべてのために コントローラとエンクロージャの機能を実行する機能 • データの冗長化、ホットスベアの割り当て、または故障したドライバの再構成などによるデータの保護 • コマンドラインインタフェース (CLI)
<p>RAC</p> <p>(iDRAC6、iDRAC、DRAC 5、DRAC 4、DRAC III、DRAC III/XT、DRAC/MC、ERA、ERA/O および ERA/MC)</p> <p>メモ: xx1x システム上では、iDRAC6 のみがサポートされています。</p>	ローカルおよびリモートシステム管理	<p>『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』</p> <p>Windows システムの場合、リモート RAC は <DVD_drive>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation にあります。</p> <p>Linux システムの場合、リモート RAC は <DVD_drive>/SYSMGMT/ManagementStation/linux/rac にあります。</p> <p>ローカル RAC は <DVD_drive>\SYSMGMT\sradmin にあります。</p>	<p>これらのハードウェアおよびソフトウェアソリューションは、次の機能を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • BIOS 設定、シャットダウン、起動、RAC セキュリティなどの管理下システムのリモート管理 • システムの不具合に対する警告メッセージを提供し、リモートシステム管理を可能にする • 作動不能システムにリモートアクセスを提供して、ローカルコンソールの完全制御を可能にする • 総合的な Dell システムの可用性を向上させる
IT Assistant	状態とその報告	<p>Dell OpenManage バージョン 6.0.1 以降では、IT Assistant は標準インストールに含まれていません。IT Assistant のインストールおよび使用についての詳細は、デルのサポートサイト (support.dell.com) 上の『Dell OpenManage IT Assistant ユーザーズガイド』をご参照ください。</p>	
BMC Management Utility (BMU)	リモート管理	<p>『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』</p> <p>Windows システムの場合、<DVD_drive>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation にあります。Linux システムの場合、<DVD_drive>/SYSMGMT/ManagementStation/linux/bmc にあります。</p>	IPMI プロトコルを使って、ベースボード管理コントローラ (BMC) 搭載コンピュータのリモート管理と設定を提供します。
Active Directory スナップインユーティリティ	Dell 専用の	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』	Microsoft Active Directory への拡張スナップ

	Microsoft Active® Directory オブジェクトの管理	<DVD_drive>\SYSTEMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation ディレクトリにあります。	プインを提供。これによって、Dell 専用の Active Directory オブジェクトを管理できるようになります。Dell 専用のスキーマクラス定義およびそのインストールも、この DVD に含まれています。 Dell 専用のスキーマクラスが Active Directory スキーマに追加されているときにこのオプションを使用できます。
Dell システムサービスおよび診断ツール	システムをアップデートするためのドライバの識別とインストール	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 SERVICE ディレクトリにあります。	お使いのシステム向けに最新の Dell 最適化ドライバ、ユーティリティ、オペレーティングシステム別の診断を提供します。
Dell オンライン診断	Dell システムの正常性の診断	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 SERVICE ディレクトリにあります。	オペレーティングシステムベースの診断を実行し、ご使用の Dell システムの正常性を検査します。

様々な Dell システム、これらシステムでサポートされるオペレーティングシステム、またはインストール可能な Dell OpenManage コンポーネントの詳細については、デルのサポートサイト support.dell.com から『Dell システムソフトウェアサポートマトリックス』をご参照ください。

[トップに戻る](#)

オペレーティングシステムのインストール

オペレーティングシステムをインストール済みかどうかの確認は次の手順で行います。

1. システムを起動します。
2. ソフトウェア使用許諾契約書を読み、その内容を承諾して処理を続けます。

ブート可能なドライブがない、またはオペレーティングシステムが見つからない旨のメッセージが表示された場合、そのシステムにはオペレーティングシステムがインストールされていません。オペレーティングシステムのメディアを用意して、下記のセクションで説明される手順に従います。

オペレーティングシステムをインストール済みの場合、この作業は不要です。システムに同梱されているオペレーティングシステムのインストール手順を用意し、それに従ってインストール作業を行います。

Dell OpenManage バージョン 6.0.1 以降では、Dell Unified Server Configurator または Systems Build and Update Utility を使用してオペレーティングシステムをインストールできます。

Unified Server Configurator を使用したオペレーティングシステムのインストール

Dell Unified Server Configurator (USC) は、プリインストールされた設定ユーティリティであり、システムのライフサイクルを通じて、組み込み環境からシステムおよびストレージの管理タスクを実行するために使用されます。

USC は、組み込みフラッシュメモリカードに搭載されており、オペレーティングシステムとは独立して機能し、システムの起動時に起動させることができます。

USC を利用して、次の作業を実行できます。

- デルのサポートサイト (support.dell.com) を検索することなく、システムアップデートの特定、ダウンロードおよび適用
- オペレーティングシステムのインストールおよび導入
- RAID 設定
- システムおよび接続ハードウェアを検証する診断の実行

本ガイドでは、USC を使用してオペレーティングシステムをインストールする手順について、簡単に説明しています。USC を使用したオペレーティングシステムのインストールやシステム管理タスクの実行の詳細については、デルのサポートサイト support.dell.com 上で『Dell Unified Server Configurator ユーザーズガイド』をご参照ください。

システムを初めて起動する際、USC はユーザー設定 ウィザードを表示し、ここで好みのお言葉およびネットワーク設定を設定できます。

1. システムを起動し、Dell ロゴが表示されている 10 秒以内に <F10> キーを押して、Unified Server Configurator を起動します。

2. 左ペインで、**OS 導入** をクリックします。
3. 右ペインで **OS 導入** をクリックします。
4. ご使用のシステムに **RAID** コントローラが搭載されている場合は、**RAID** 設定ウィザードを起動し、仮想ディスクを起動デバイスとして設定できます。**RAID** 設定の詳細については、『**Dell Unified Server Configurator ユーザーズガイド**』をご参照ください。
5. インストールするオペレーティングシステムを選択し、次へ をクリックします。

バックグラウンドでドライバの解凍およびコピーが処理される間、しばらく待たなければならない場合があります。

 **メモ**：コピーされたドライバはすべて **18** 時間後に削除されます。コピーされたドライバを利用するには、**18** 時間以内にオペレーティングシステムのインストールを完了する必要があります。**18** 時間の期限が過ぎる前にドライバを削除するには、システムを再起動し、**F10** キーを押して **USC** を再挿入します。**F10** キーを使って **OS** インストールをキャンセルするか、再起動の際に **USC** を再挿入することにより、ドライバは **18** 時間以内に削除されます。

6. **OS** のインストールメディアを挿入し、次へ をクリックします。**USC** は、選択したオペレーティングシステムに対して インストールメディアが適切であるか確認します。挿入したインストールメディアが選択したオペレーティングシステムに適切でない場合、メディアは取り出されます。
7. 完了 をクリックして、システムを再起動し、**OS** のインストールを続行します。再起動後、システムは **OS** のインストールメディアから起動します。

Dell Systems Build and Update Utility を使用したオペレーティングシステムのインストール

オペレーティングシステムをインストール済みかどうかの確認は次の手順で行います。

1. システムを起動します。
2. ソフトウェア使用許諾契約書を読み、その内容を承諾して処理を続けます。

ブート可能なドライブがない、またはオペレーティングシステムが見つからない旨のメッセージが表示された場合、そのシステムにはオペレーティングシステムがインストールされていません。オペレーティングシステム **CD** を用意して、次の手順へ進みます。

オペレーティングシステムが既にインストールされている場合は、この作業は不要です。システムに同梱されているオペレーティングシステムのインストール手順を用意し、それに従ってインストール作業を行います。

次の手順でシステムにオペレーティングシステムをインストールします。

1. 『**Dell Systems Management Tools and Documentation DVD**』を挿入して、システムを再起動します。

システム起動時に以下のオプションを使用できます。

- **Dell Systems Build and Update Utility**

Dell Systems Build and Update Utility ホーム 画面に移動します。

- 光メディア (**DVD**) の確認

DVD が正しく作成されていることを確認し、内容を検証します。

- 光メディア (**DVD**) からの起動をスキップ - ハードドライブから起動

ハードドライブから起動して、システムにオペレーティングシステムがインストールされていることを確認します。システムにオペレーティングシステムがインストールされていない場合は、**DVD** から起動します。

 **メモ**：10 秒以内にオプションを選択しないと、**Dell Systems Build and Update Utility** がデフォルトで選択され、システムは自動的に **DVD** から起動します。

- **DTK** コマンドラインインタフェース (**Linux**)

Dell OpenManage Deployment Toolkit のコマンドラインインタフェースを起動します。

 **メモ**：このオプションは **Linux** システムでのみ使用できます。

2. サーバー **OS** のインストール で **設定** をクリック、または **Dell Systems Build and Update Utility** ホームページの左ペインで サーバー **OS** のインストール をクリックします。
3. 各手順に従って、ハードウェアの設定とオペレーティングシステムのインストールを行います。

RAID のインストールの詳細については、**docs** ディレクトリの「**RAID 入門**」をご参照ください。

Dell Systems Build and Update Utility の使用についての詳細は、デルのサポートサイト **support.dell.com** で、または **docs** ディレクトリから『**Dell Systems Build**

and Update Utility クリックリファレンスガイド』をご参照ください。

4 GB 以上の物理メモリが搭載されたハードウェア構成で Windows オペレーティングシステムをインストールする場合、インストールされたメモリすべてを使用するには、オペレーティングシステムのインストール後に、いくつかの追加手順が必要な場合があります。物理アドレス拡張 (PAE) の詳細については、次をご参照ください。

- www.microsoft.com/windows2000/en/advanced/help/PAE_checklist.htm
- www.microsoft.com/resources/documentation/windowsserv/2003/enterprise/proddocs/en-us/paex86_2.asp
- www.support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;en-us;283037

インストール後のアイコン

Dell Systems Build and Update Utility を使用してオペレーティングシステムをインストールする場合、Dell Systems Build and Update Utility は、関連システム管理ソフトウェアインストールファイルをハードドライブに保存し、**Server Administrator** のインストール と **Server Administrator** インストールファイルの削除 アイコンをデスクトップに表示します。これらのアイコンは、Windows 2003 または Red Hat Enterprise Linux を使用している場合のみ作成されます。Windows Server 2008 または SUSE Linux Enterprise Server のオペレーティングシステムの場合、アイコンは作成されません。

Server Administrator のインストール アイコンを使用することで、DVD を使わずに **Server Administrator** をインストールできます。対応 Windows オペレーティングシステムが搭載されたシステム上でこのアイコンをクリックすると、標準インストールインターフェイスが呼び出されます。対応 Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、このアイコンをクリックすると **Server Administrator** カスタムインストールスクリプトが実行されます。**Server Administrator** をインストールしない場合は、**Server Administrator** インストールファイルの削除 アイコンをクリックして、インストールファイルを削除します。続行を許可すると、アイコンを含め、**Server Administrator** のすべてのファイルが削除されます。

[トップに戻る](#)

管理下システムへの **Systems Management Software** のインストール

セットアッププログラムには、標準セットアップ オ 